

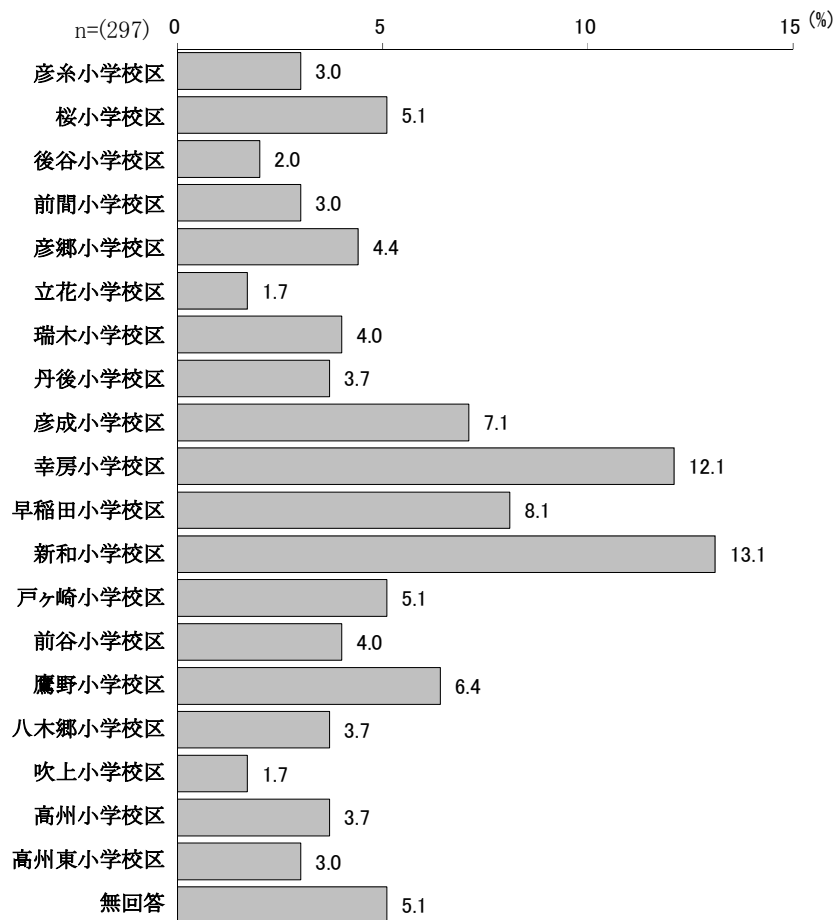
1.2 小学生保護者調査

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

回答者の居住地区は、「新和小学校区」の13.1%、次いで「幸房小学校区」の12.1%が特に多くなっています。

図表105 居住地区

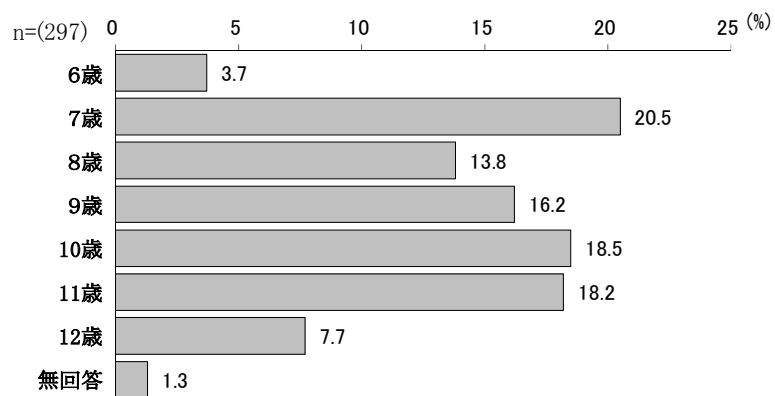


2. 子どもと家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

生年月から年齢を計算した結果、「7歳」が20.5%で最も多く、次いで「10歳」が18.5%、「11歳」が18.2%、「9歳」が16.2%となっています。

図表106 子どもの年齢

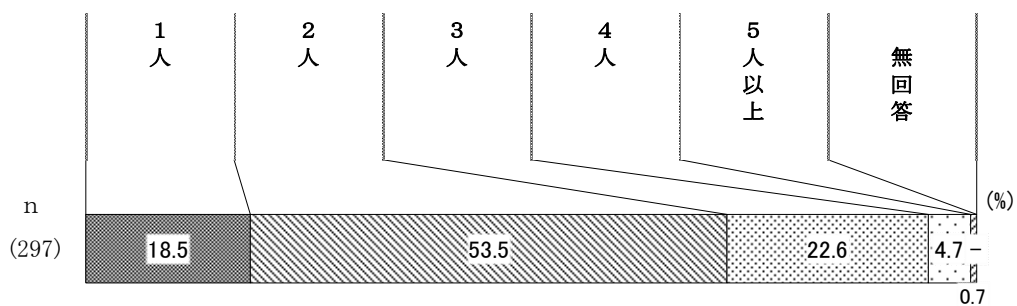


問3 宛名のお子さんも含めて、きょうだいは何人いらっしゃいますか。お2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

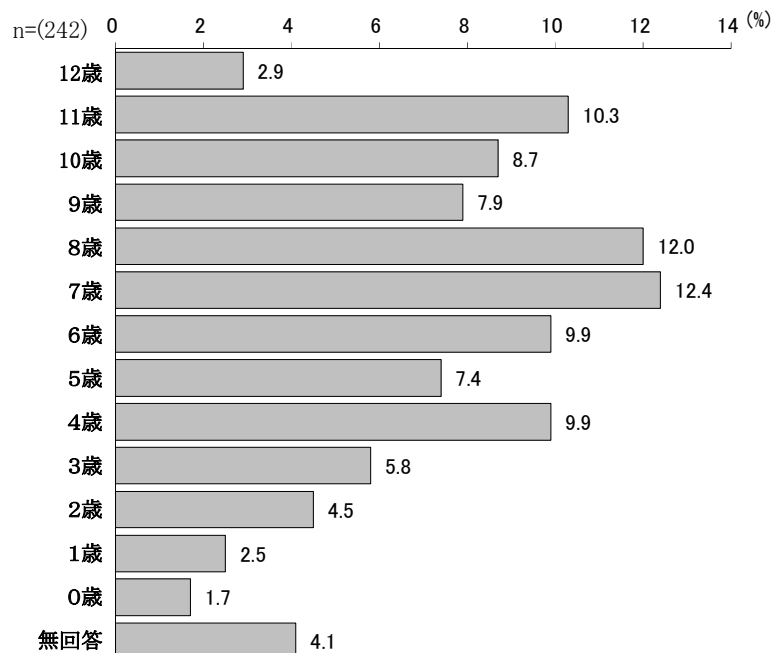
子どもの人数については、「2人」が53.5%で最も多く、次いで「3人」が22.6%、「1人」が18.5%となっています。

また、子どもが2人以上いると回答した方に、末子の年齢を尋ねたところ、「7歳」が12.4%で最も多く、以下「8歳」が12.0%、「11歳」が10.3%となっています。

図表107 きょうだいの人数



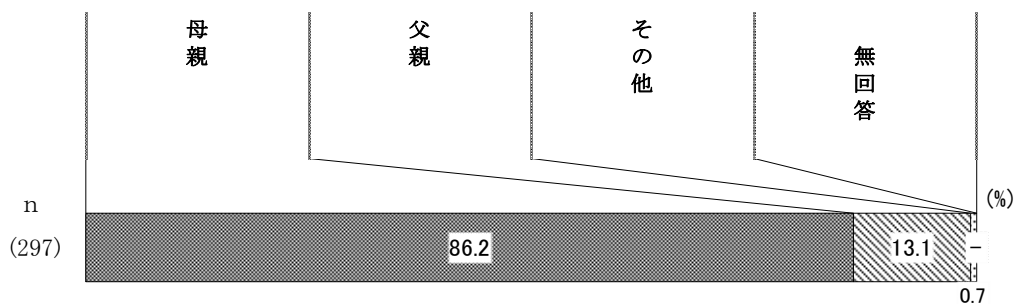
図表108 末子の年齢



問4 ご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

調査票の回答者については、「母親」が86.2%、「父親」が13.1%となっています。

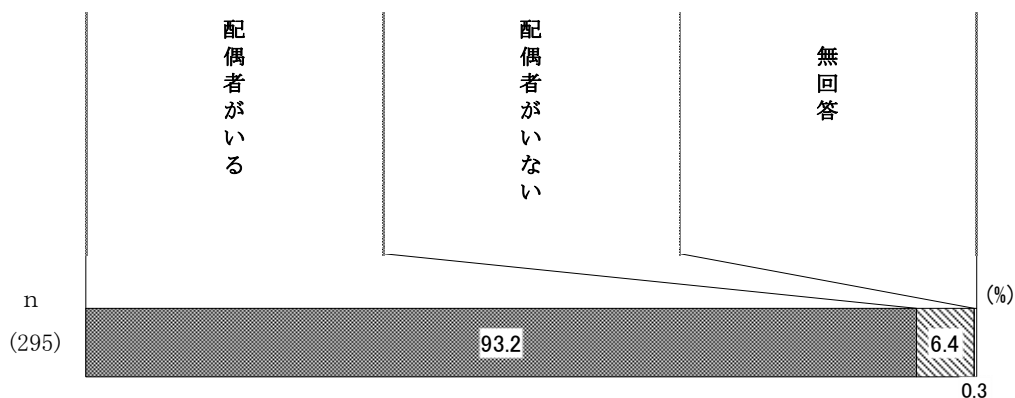
図表109 回答者



問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

調査票回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が93.2%、「配偶者がいない」が6.4%となっています。

図表110 回答者の配偶関係



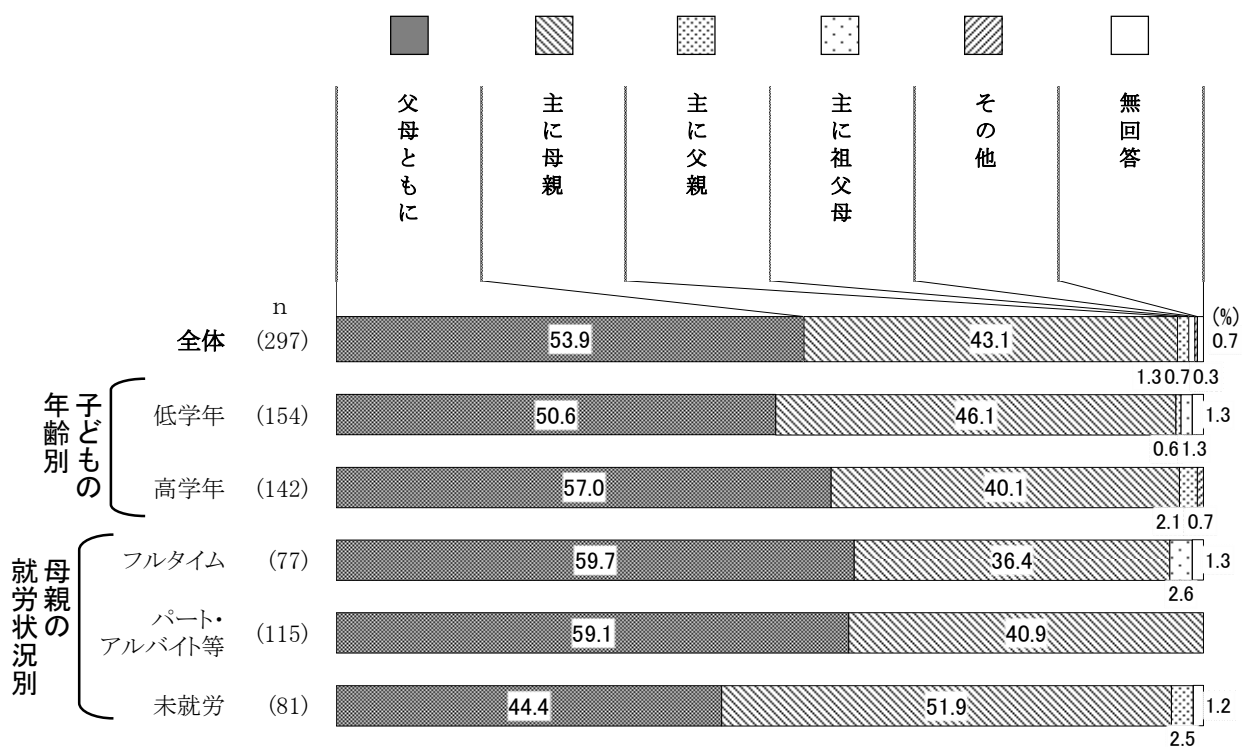
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てを主に行っている人については、「父母ともに」が53.9%と過半数を占めています。以下、「主に母親」が43.1%、「主に父親」が1.3%となっています。

子どもの年齢別にみると、低学年に比べて高学年は「父母ともに」が多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」「パート・アルバイト等」と比べて「未就労」は「主に母親」が多くなっています。

図表111 宛名の子どもの子育てを主に行っている方：子どもの年齢、母親の就労状況別



※ 「子どもの年齢別」の「低学年」は小学校1年生～3年生、「高学年」は小学校4年生～6年生を表す。（以下同様）

3. 保護者の就労状況について

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

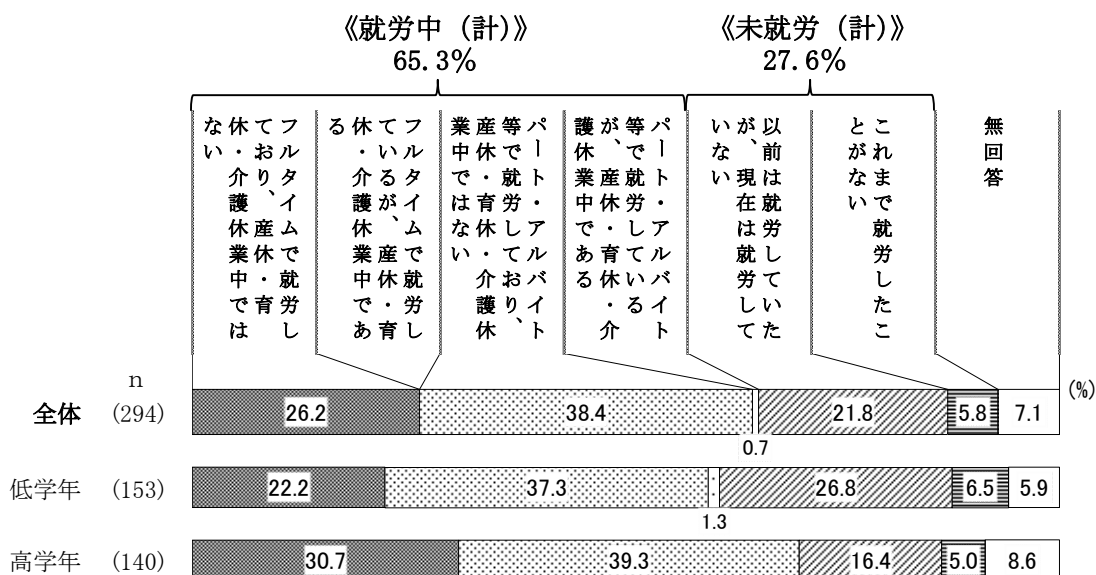
(1) 母親

就労中（産休・育休・介護休業中を含む）の母親は65.3%となっています。

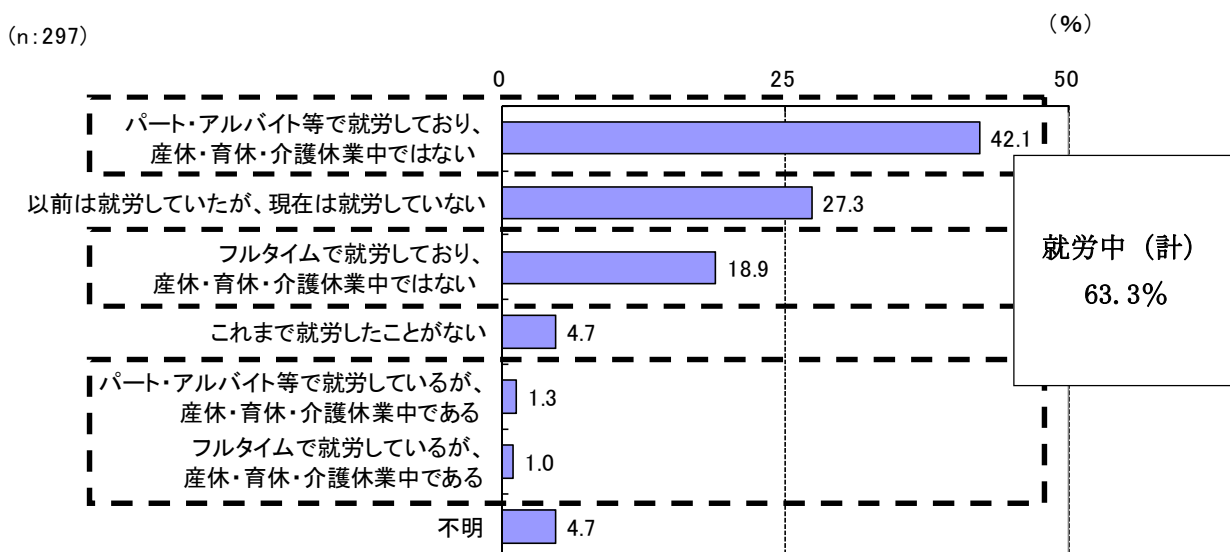
前回の調査に比べて、母親が《就労中（計）》の割合は2.0ポイント増えています。

子どもの年齢別にみると、高学年は低学年と比べて「以前は就労していたが、現在は就労していない」が減少し、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が増加しています。

図表112 母親の就労状況：子どもの年齢別



<参考> 前回 平成25年度調査（小学生保護者）



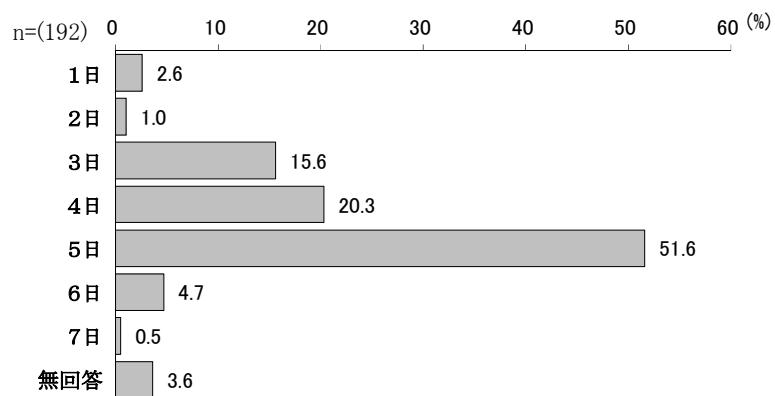
「就労している」と回答した母親にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産
休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

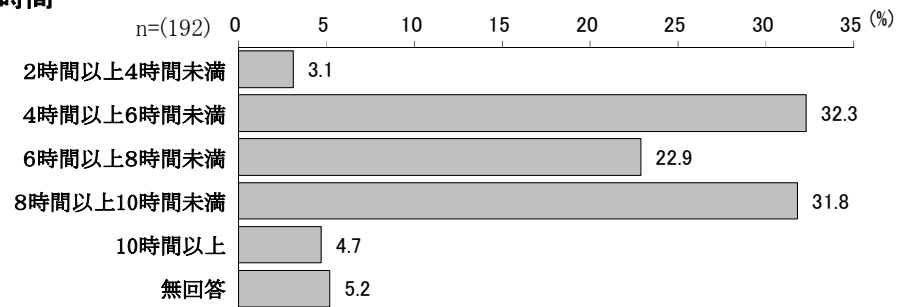
就労していると回答した母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が51.6%と最も多くなっ
ています。

また、1日あたりの就労時間については、「4時間以上6時未満」が32.3%と最も多く、次いで「8
時間以上10時未満」（31.8%）となっています。

図表113 母親の就労日数



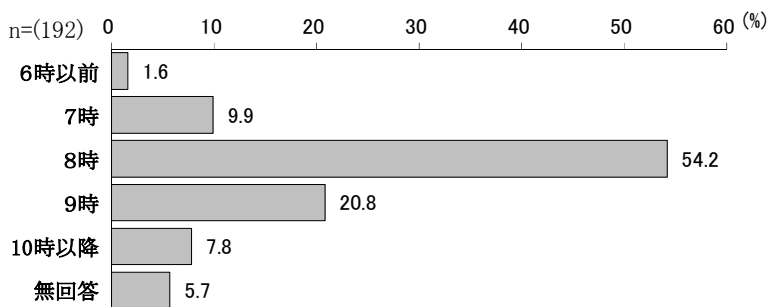
図表114 母親の就労時間



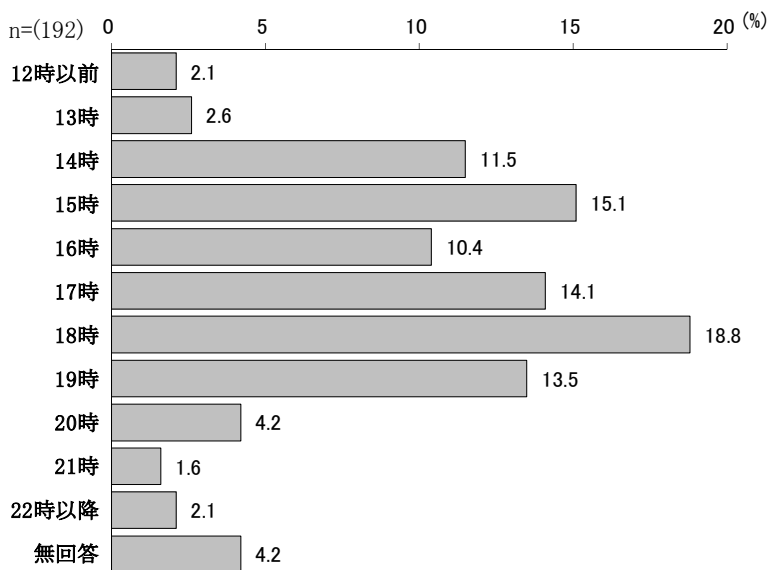
「就労している」と回答した母親にうかがいます。
 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労していると回答した母親の家を出る時刻については、「8時」が54.2%と最も多くなっています。また、帰宅時刻については、「18時」が18.8%と最も多く、次いで「15時」の15.1%が特に多くなっています。

図表115 母親の出勤時間



図表116 母親の帰宅時間



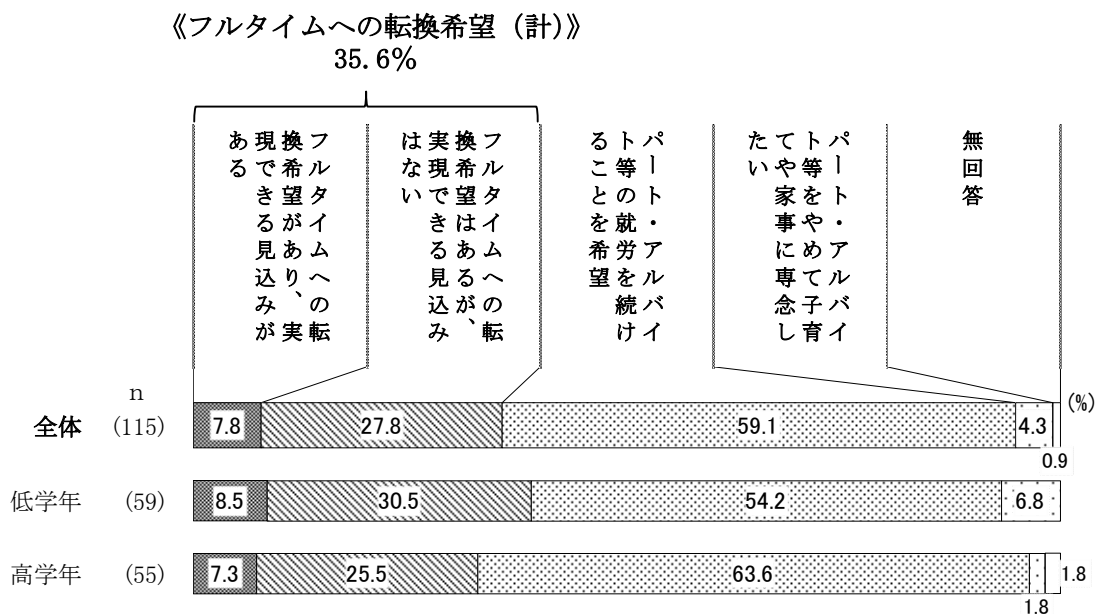
「パート・アルバイト等で就労している」と回答した母親にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

パートタイム、アルバイト等で就労している母親については、フルタイムへの転換希望（「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」含む）は35.6%となっています。

子どもの年齢別にみると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は低学年では8.5%ですが、高学年では7.3%です。一方で低学年の母親の約3割が「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と回答しています。

また、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は低学年では54.2%ですが、高学年では63.6%に増加しています。

図表117 母親のフルタイムへの転換希望：子どもの年齢別



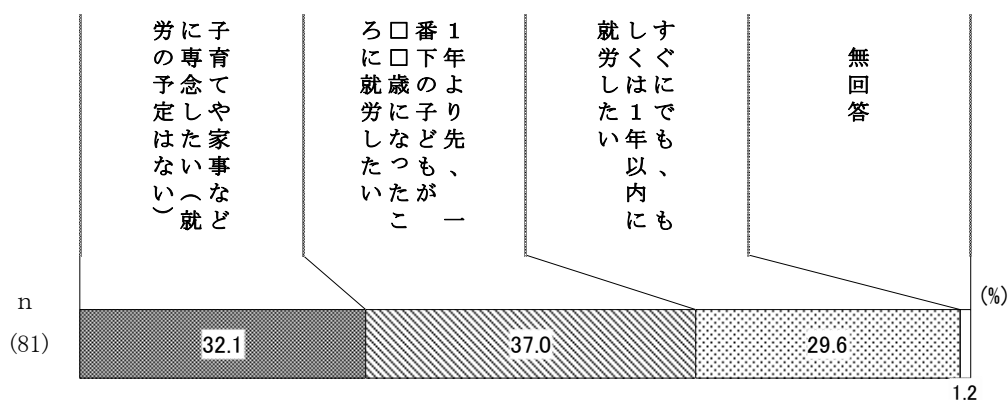
「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した母親にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

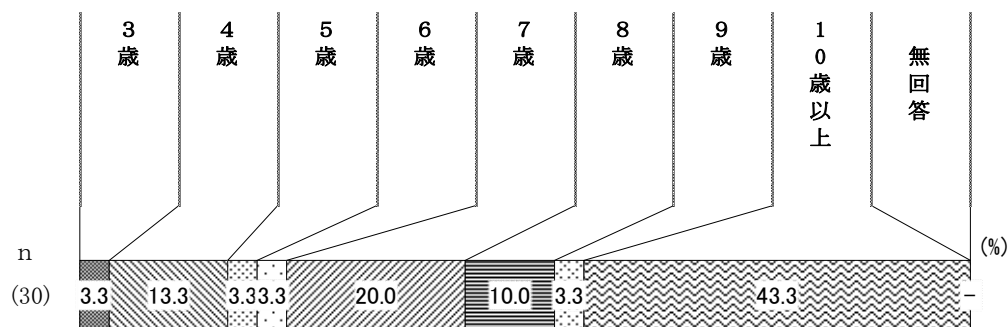
現在就労していない母親の就労希望について、「1年より先に就労したい」が37.0%で最も多くなっています。一方、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」は32.1%となっています。

前回の調査に比べて、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」割合は8.9ポイント増えています。

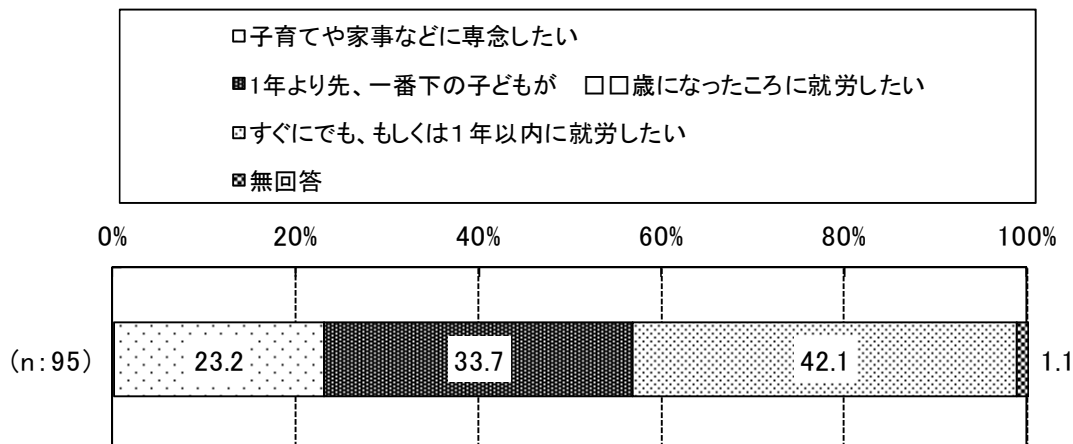
図表118 母親の就労希望



図表119 就労予定の目安となる子どもの年齢



<参考> 前回 平成25年度調査（小学生保護者）

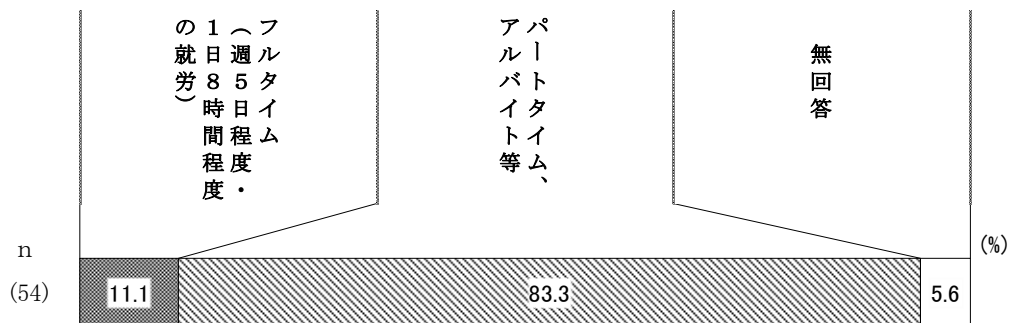


「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

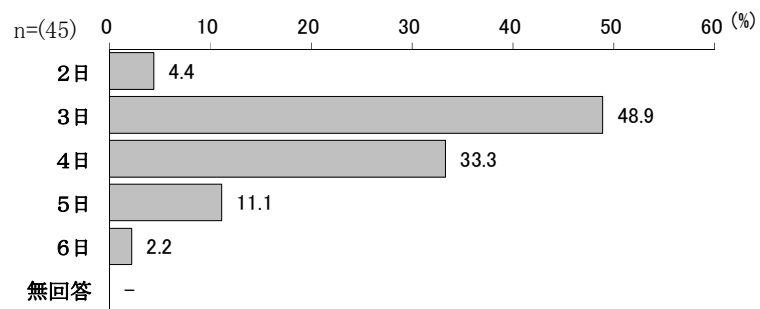
「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」または、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した母親の希望する就労形態では、「フルタイム」が11.1%、「パートタイム、アルバイト等」が83.3%となっています。

パートタイム、アルバイト等での就労を希望する者の1週間の就労希望日数は、「3日」が48.9%で最も多く、また、1日あたりの就労時間の希望では、「4時間以上6時間未満」が73.3%で最も多くなっています。

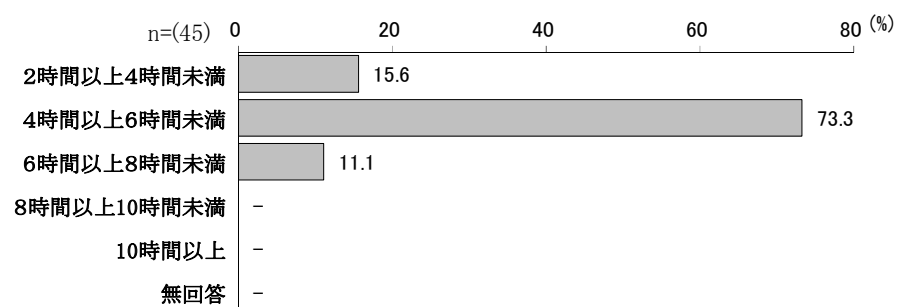
図表120 母親の希望する就労形態



図表121 母親の希望する1週当たりの就労日数



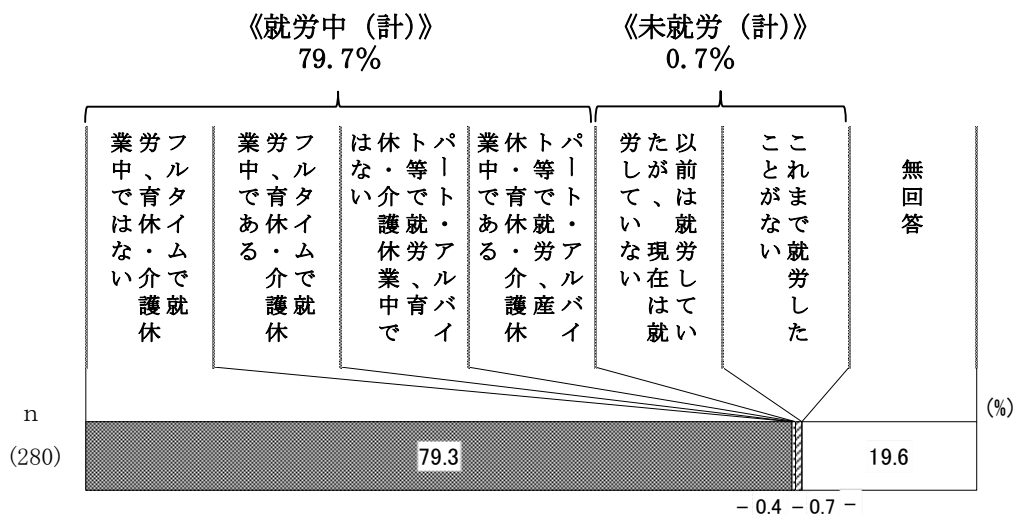
図表122 母親の希望する1日当たりの就労時間



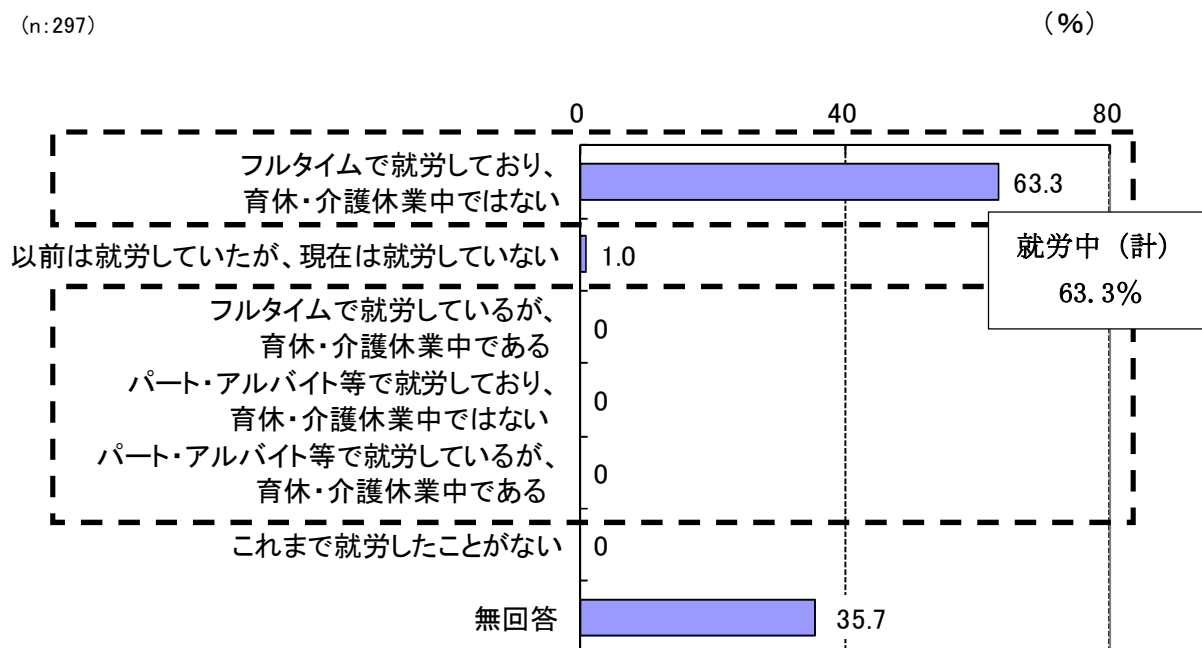
(2) 父親

就労中（育休・介護休業中を含む）の父親は79.7%となっています。

図表123 父親の就労状況



＜参考＞前回 平成25年度調査（小学生保護者）



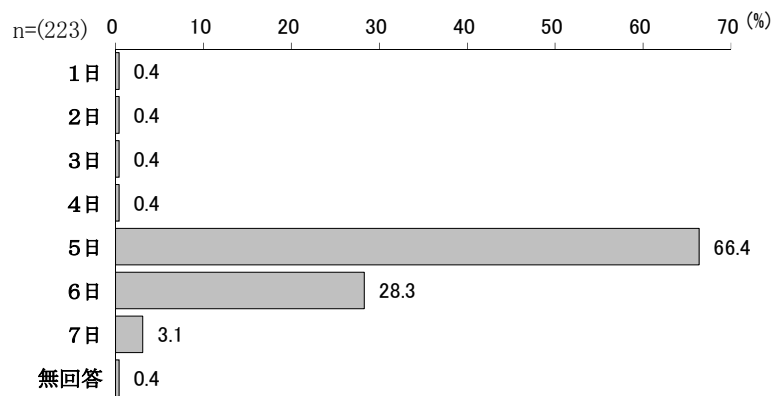
「就労している」と回答した父親にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

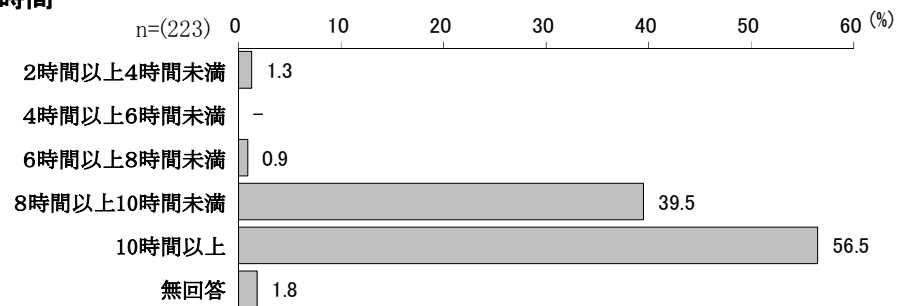
就労していると回答した父親の1週あたりの就労日数については、「5日」が66.4%と最も多くなっています。

また、1日あたりの就労時間については、「10時間以上」が56.6%と最も多くなっています。

図表124 父親の就労日数



図表125 父親の就労時間



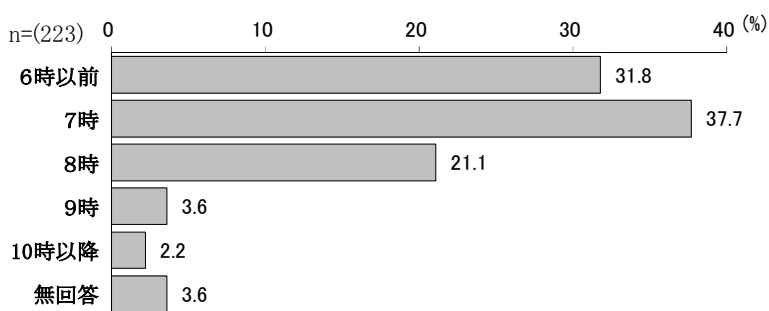
「就労している」と回答した父親にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

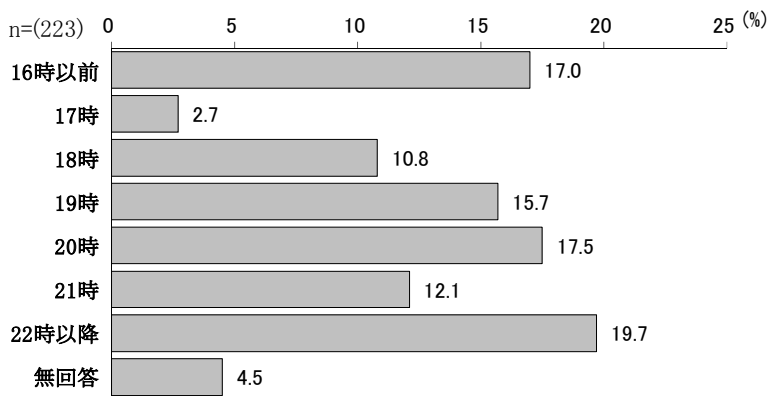
就労していると回答した父親の家を出る時刻については、「7時」が37.7%、「6時以前」が31.8%、「8時」21.1%が特に多くなっています。

また、帰宅時刻については、「22時以降」が19.7%、「20時」が17.5%、「16時以前」が17.0%となっています。

図表126 父親の出勤時間



図表127 父親の帰宅時間間



「パート・アルバイト等で就労している」と回答した父親にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

父親のフルタイムへの転換希望

- ・パート・アルバイト等の就労を続けることを希望：1名

「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した父親にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、就労を希望する方は、希望する就労形態（ア・イ）どちらか1つに○をつけ、該当する日数や時間を数字でご記入ください。

父親の就労希望

- ・すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい：2名

父親の希望する就労形態

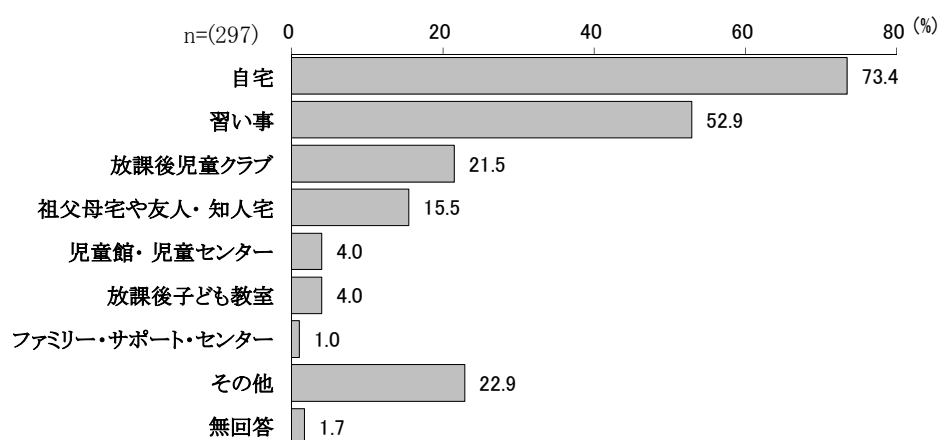
- ・フルタイム：2名

4. 放課後の過ごし方について

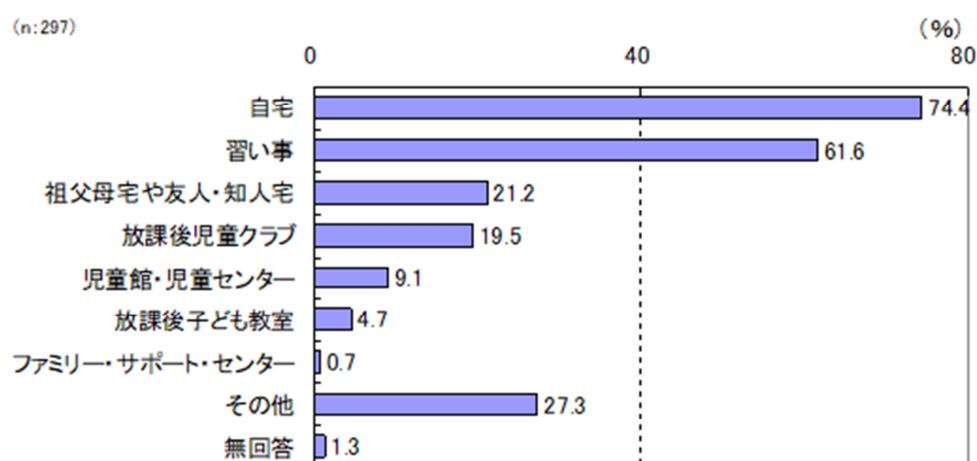
問8 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

小学校低学年（1～3年生）の放課後に希望する場所について、「自宅」と「習い事」が特に多くなっています。前回の調査に比べて、「自宅」の割合が1.0ポイント、「習い事」の割合が8.7ポイント減っています。

図表128 低学年時に子どもを放課後過ごさせたい場所（複数回答）



<参考> 前回 平成25年度調査（小学生保護者）（複数回答）



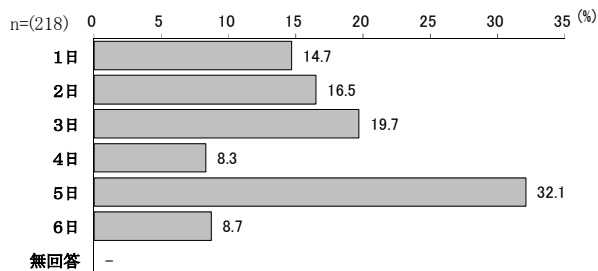
図表129 低学年時に子どもを放課後過ごさせたい場所（複数回答）：母親の就労状況別

(単位 上段:件 下段:%)		調査数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館・児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全 体		297 100.0	218 73.4	46 15.5	157 52.9	12 4.0	12 4.0	64 21.5	3 1.0	68 22.9	5 1.7
母親の 就労状況	フルタイム	77 100.0	36 46.8	7 9.1	23 29.9	2 2.6	6 7.8	39 50.6	1 1.3	8 10.4	－ －
	パート・ アルバイト等	115 100.0	99 86.1	23 20.0	72 62.6	6 5.2	5 4.3	18 15.7	2 1.7	31 27.0	2 1.7
	未就労	81 100.0	70 86.4	13 16.0	54 66.7	3 3.7	1 1.2	1 1.2	－ －	26 32.1	－ －

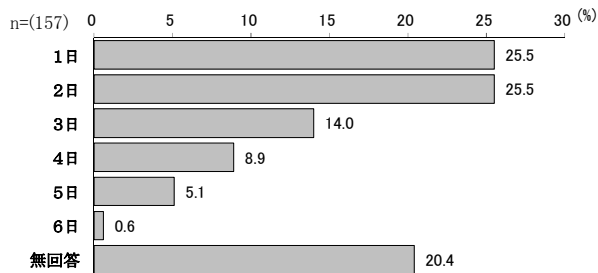
第2章 調査結果（小学生児童保護者）

図表130 週あたりの利用希望日数

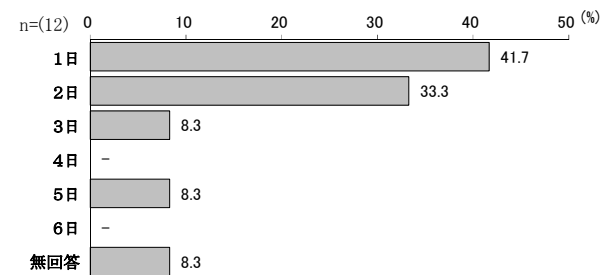
●自宅



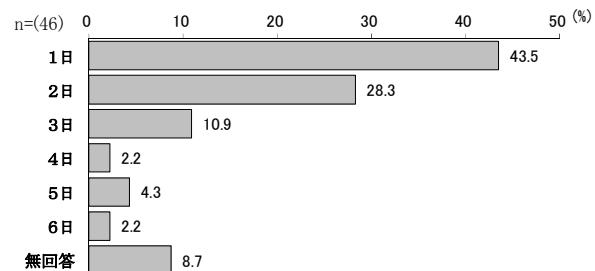
●習い事



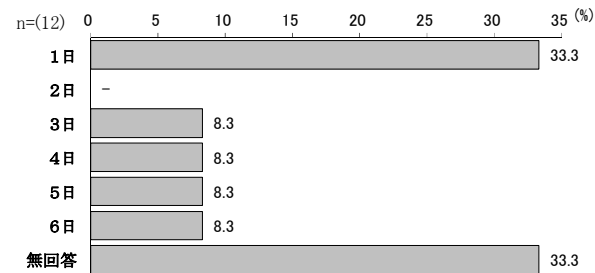
●放課後子ども教室



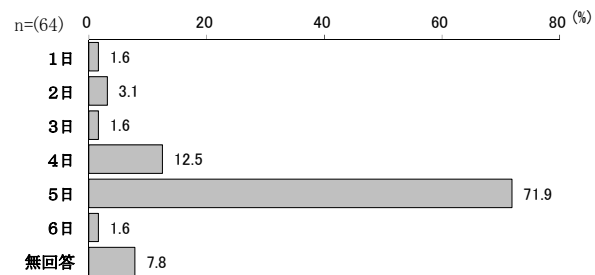
●祖母宅や友人・知人宅



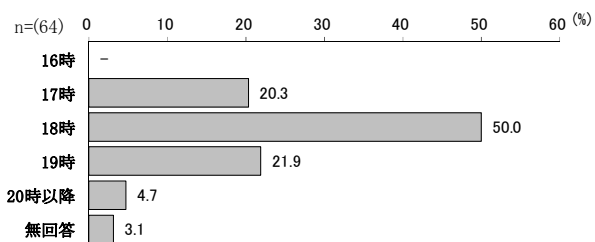
●児童館・児童センター



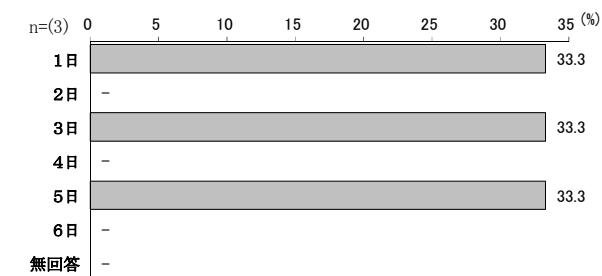
●放課後児童クラブ



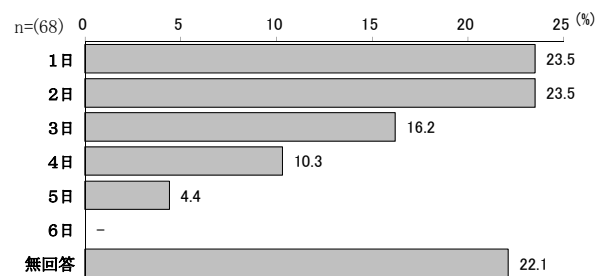
↓↓利用希望時間（下校時から）



●ファミリー・サポート・センター



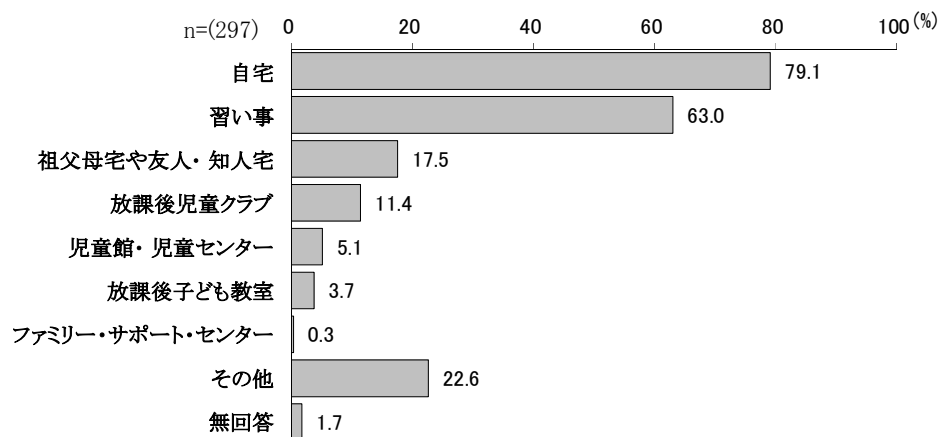
●その他



問9 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

小学校高学年（4～6年生）の間は放課後の時間をどこで過ごさせたいかをたずねたところ、「自宅」が79.1%と最も多く、次いで「習い事」が63.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が17.5%、「放課後児童クラブ」が11.4%の順となっています。

図表131 高学年になった場合に子どもを放課後過ごさせたい場所（複数回答）

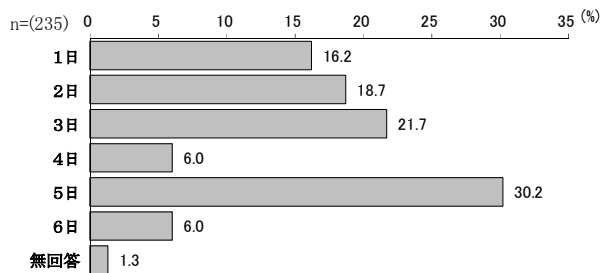


図表132 高学年になった場合に子どもを放課後過ごさせたい場所（複数回答）：母親の就労状況別

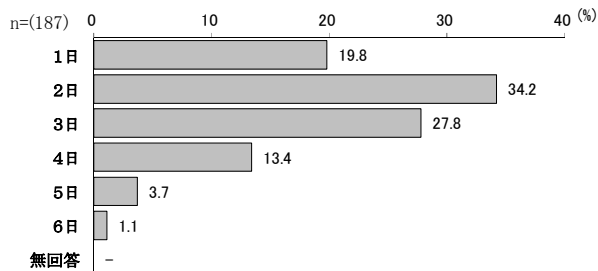
		調査数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館・児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
(単位 上段:件 下段:%)											
全 体		297 100.0	235 79.1	52 17.5	187 63.0	15 5.1	11 3.7	34 11.4	1 0.3	67 22.6	5 1.7
母親の就労状況	フルタイム	77 100.0	51 66.2	9 11.7	33 42.9	3 3.9	6 7.8	18 23.4	－ －	10 13.0	1 1.3
	パート・アルバイト等	115 100.0	100 87.0	26 22.6	84 73.0	6 5.2	1 0.9	10 8.7	1 0.9	27 23.5	－ －
	未就労	81 100.0	68 84.0	14 17.3	58 71.6	4 4.9	3 3.7	1 1.2	－ －	26 32.1	2 2.5

図表133 週あたりの利用希望日数

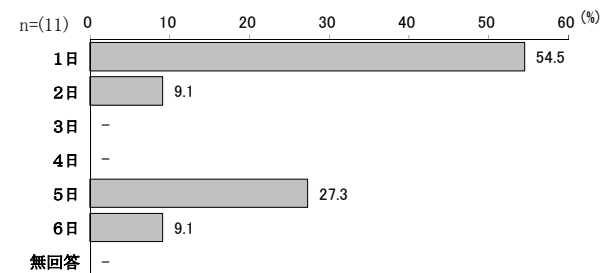
●自宅



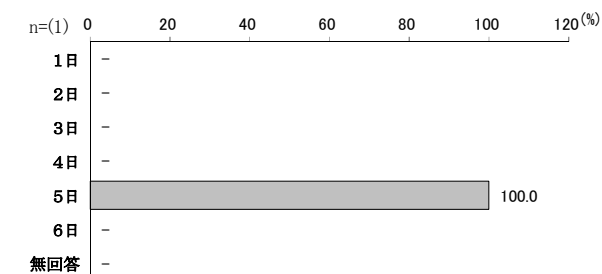
●習い事



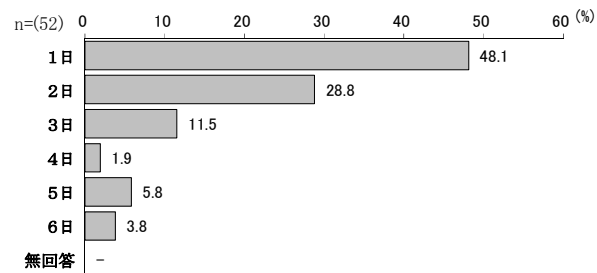
●放課後子ども教室



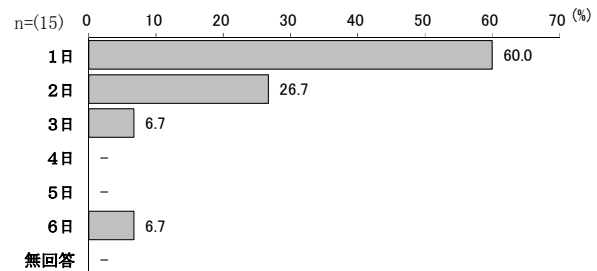
●ファミリー・サポート・センター



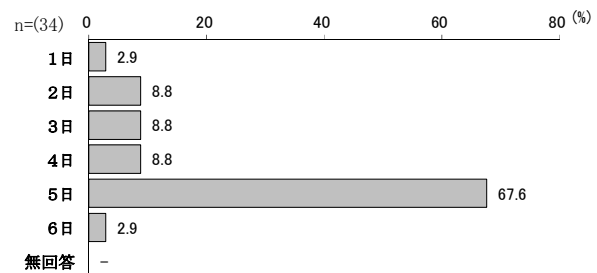
●祖父母宅や友人・知人宅



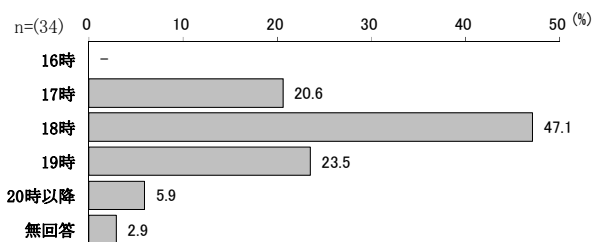
●児童館・児童センター



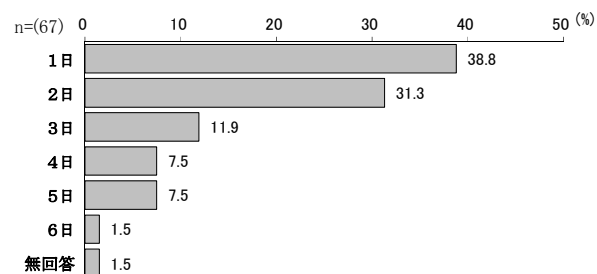
●放課後児童クラブ



↓↓利用希望時間（下校時から）



●その他



問10 問8で「放課後児童クラブ〔三郷市では児童クラブ〕」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日に放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には、負担金（月額 10,000 円：平成 30 年現在）がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、ご記入ください。

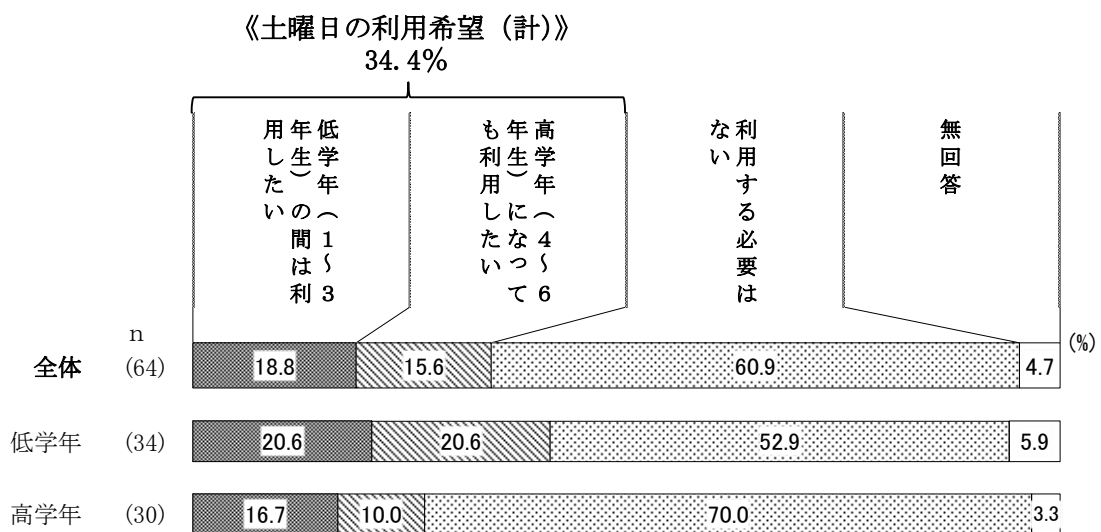
小学校の低学年または高学年に「放課後児童クラブ」を利用させたいと回答した方に、土曜日の放課後児童クラブの利用希望をたずねたところ、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が18.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が15.6%と、全体の34.4%に土曜日の利用希望がみられます。

一方、「利用する必要はない」は60.9%となっています。

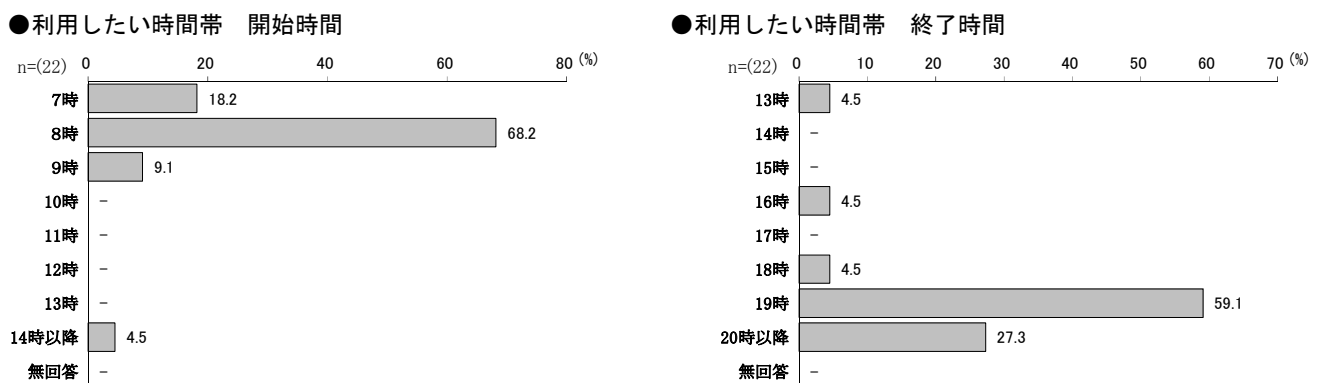
子どもの年齢別にみると、高学年は低学年と比べて「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が減少し、「利用する必要はない」が増加しています。

終了時間の希望は、「19時」が59.1%と最も多くなっています。

図表134 土曜日の放課後児童クラブの利用希望：子どもの年齢別



図表135 土曜日に利用したい時間帯



問11 問8で「放課後児童クラブ〔三郷市では児童クラブ〕」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み期間中のみの放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には、負担金（月額10,000円：平成30年現在）がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。

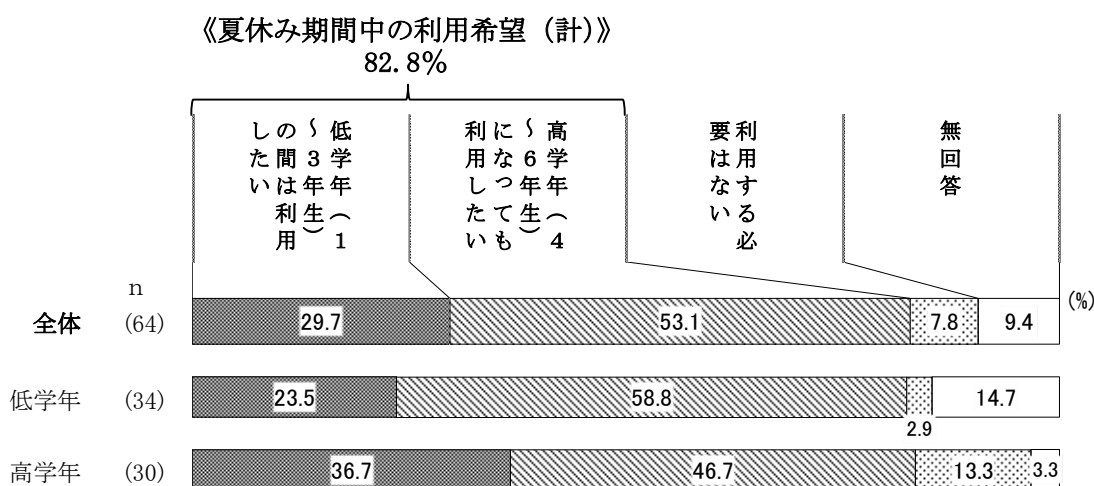
小学校の低学年または高学年に「放課後児童クラブ」を利用させたいと回答した方に、夏休み期間中の放課後児童クラブの利用希望をたずねたところ、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が29.7%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が53.1%と、全体の82.8%に長期休暇期間中の利用希望がみられます。

一方、「利用する必要はない」は7.8%となっています。

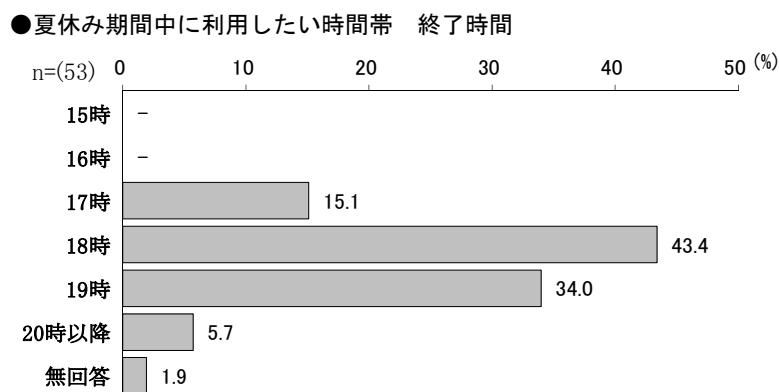
子どもの年齢別にみると、高学年は低学年と比べて「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が増加し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が減少しています。また、「利用する必要はない」は増加しています。

終了時間の希望は、「18時」が43.4%と最も多くなっています。

図表136 夏休み期間中の放課後児童クラブの利用希望：子どもの年齢別



図表137 夏休み期間中に利用したい時間帯



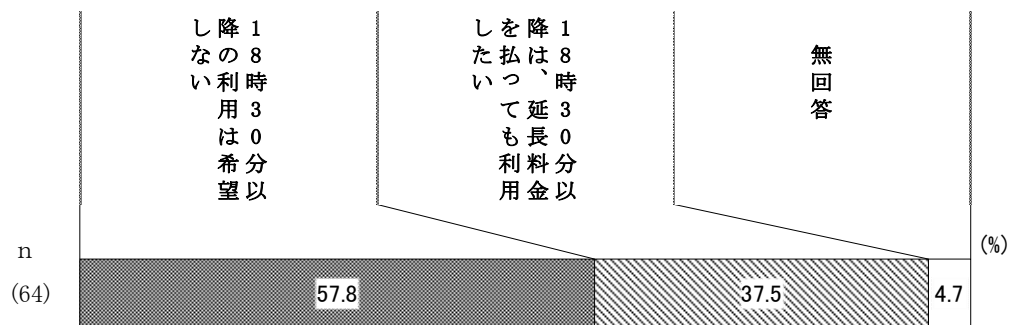
問12 問8で「放課後児童クラブ〔三郷市では児童クラブ〕」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんについて、平日に、放課後児童クラブの利用を希望される場合、18時30分以降の利用について、当てはまる番号1つに○をつけ、支払い方法は、希望する番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、ご記入ください。

放課後児童クラブを「18時30分以降は、延長料金を払っても利用したい」37.5%で「18時30分以降の利用は希望しない」が57.8%となっています。

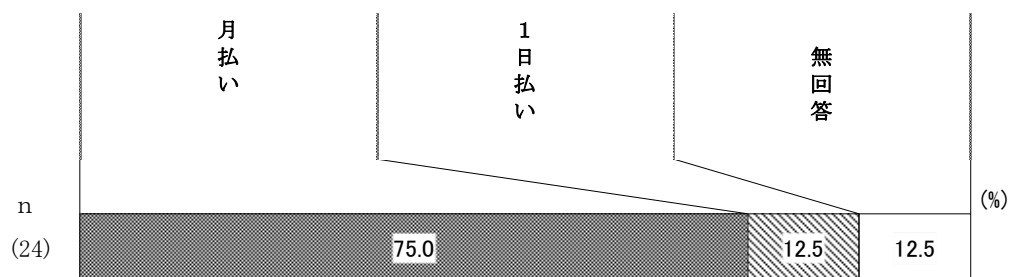
利用したい場合に希望する支払い方法は「月払い」（75.0%）が「1日払い」（12.5%）を62.5ポイント上回っています。

終了時間の希望は、「19時」が70.8%と最も多くなっています。

図表138 放課後児童クラブの平日、18時30分以降の利用希望

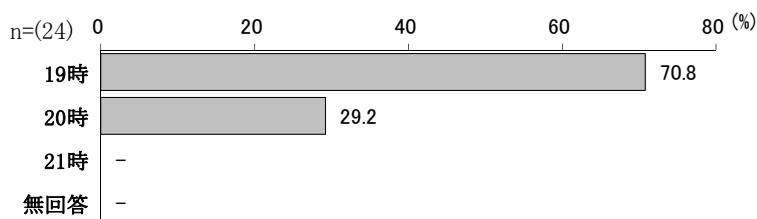


図表139 利用したい場合の支払い方法



図表140 夏休み期間中に利用したい時間帯

●利用したい時間帯 終了時間



問13 お子さんは朝食を食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

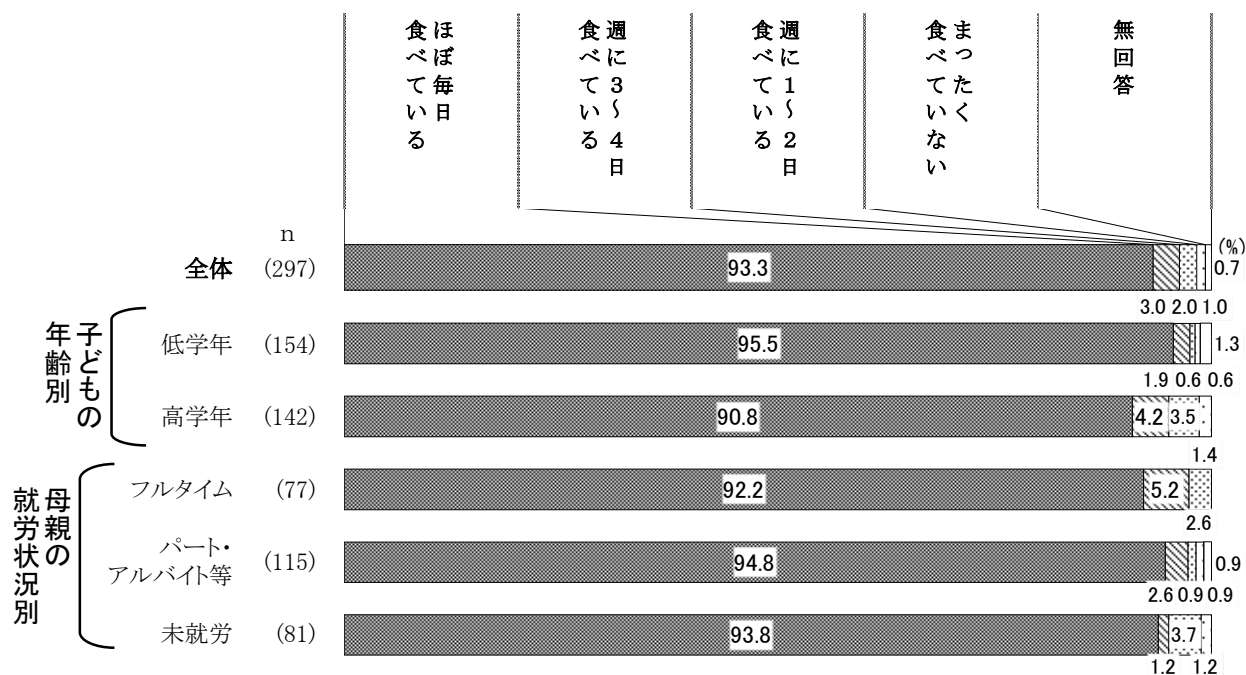
子どもの朝食の状況をみると、「ほぼ毎日食べている」は93.3%を占めています。

「まったく食べていない」は1.0%となっています。

子どもの年齢別にみると、高学年は低学年と比べて「ほぼ毎日食べている」が少なくなっています。

母親の就労状況別にみると、母親の就労状況にかかわらず「ほぼ毎日食べている」が9割以上となっています。

図表141 子どもの朝食の状況:子どもの年齢、母親の就労状況別



問 14 子ども・子育て支援について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

子ども・子育て支援についてのご意見を記入していただいたところ、91人から98件の意見をいただきました。分類した意見の件数と主な内容は以下のとおりです。

	件数
子どもの権利や安全の確保	7
子どもの社会的成長の促進	4
子どもの教育環境の充実	41
安心出産と親子の健康	6
子育て家庭への支援	33
男女が協力する子育て社会の実現	4
地域支援協力体制の構築	3
合計件数	98

1. 子どもの権利や安全の確保(7件)

○子供だけで外出させるのが不安な世の中になっているので、親の送迎などなくても安心して遊べる場所などがもっと増えたらと思います。

2. 子どもの社会的成長の促進(4件)

○差別のない、思いやりを持つ子育てができる様な社会になってほしいものですね。心の寂しい子供を作らない子育てを。外見では分かりません。子供は元気を装おうので…。

3. 子どもの教育環境の充実(41件)

○ボールが使える公園、広場をもっと増やしてほしい。ボール禁止の公園が多すぎる。

○低所得で塾に通えない子ども達向けに、地域や学区で勉強するスペースやサポートの環境を作って欲しいです。親が仕事や病気、介護等で家庭で勉強をみてあげられない状況のご家庭もあります。

塾に行っている、行っていないで学力の差が出始める小学校高学年～中学生を検討して欲しいです。

○学習意欲が上がる様な授業が必要だと思います。三郷市はスポーツ等には優劣を付けるが成績の競合はない。競わせる事が必要。

4. 安心出産と親子の健康(6件)

- 予防接種時がきましたら、ハガキなどでお知らせしてほしい。
- 市内に子供が入院できる病院がない。夜間診療では市外に行くのが当たり前なのが不安。救急で24時間見てくれるところを市内に作って欲しい。

5. 子育て家庭への支援(33件)

- 学童について、平日の時間延長や、土曜（もしくは日曜祝日）にも開校してもらえると大変ありがたいです。
- 放課後子ども教室へ学校から直接向かう、下校班を作ってほしい。一度帰宅してから向かうとなると、低学年の頃はひとりで向かわせることは難しい。何人かで向かうのであれば安心して行くことができる。
- 医療費無料とても助かっています。予防接種専用の病院が欲しい。

6. 男女が協力する子育て社会の実現(4件)

- 国は女性の社会復帰を支援などと言うけれど、フルタイムで働くとして、必ず6時半までに児童クラブに迎えに行ける仕事、となると、できる仕事内容も限られてきてしまうし、女性の社会復帰と現実とでは、かなりのギャップがある。

7. 地域支援協力体制の構築(3件)

- 学校の行事に親の参加が多すぎる。資源回収、朝のはたふり、夕方のパトロール、学期ごとの授業参観、親子運動会、給食費の回収、もろもろ…いくら仕事を休んでも足りない。これで母親も働けといっても、世の中から逆行している。もっと学校の負担を軽くしてもらいたい。